

今も残る大刀洗飛行場の戦跡 (くわしくはHP)

第五航空教育隊正門



飛行第四連隊(飛行学校)正門



時計台跡



監制的壕



飛行隊井戸



頼田の森



兵士との別れの駅

甘木鉄道太刀洗駅 (第三セクター)

昭和14年(1939年)4月、国鉄甘木線が開通。戦前は様々な軍事物資の輸送に使われ、多くの大刀洗飛行場関係者もこの太刀洗駅を乗降しました。1日の乗降客は2万人とも言われていました。また、戦地へ向かう兵士と家族との別れの駅ともなりました。



太刀洗レトロステーション

甘木鉄道太刀洗駅舎内にある太刀洗レトロステーションは、昭和初期の蓄音機や電蓄、戦後の生活用品、美術品や真空管オーディオなどを展示、古きよき時代「昭和」の日常と非日常を体感できます。ここは昭和62年(1987年)から20年間、(旧)大刀洗平和記念館として運営されてきた場所で、戦前の駅舎をそのまま利用されています。軽食、喫茶もあり、休憩や打合せにも利用されています。

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週火曜日
(祝日の場合は開館)

入館料

大人 500円(400円)
高校生 400円(300円)
小中学生 300円(200円)
※()は15名以上団体料金
※大刀洗平和記念館との共通割引券有り
福岡県朝倉郡筑前町高田 417-3
☎0946-22-2686



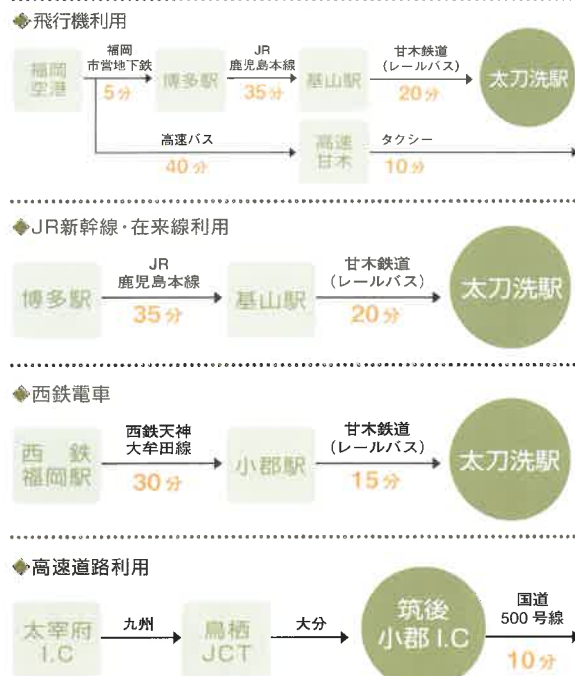
利用案内

開館時間 : 9:00～17:00 (入館は16:30) まで
休館日 : 年末年始(12月29日～1月3日)
入館料 : 大人(大学生以上) 500円(400円)
高校生 400円(300円)
小学生・中学生 300円(200円)
小学生未満は無料 ()は団体割引料金(15人以上)

交通案内

電車にて : JR鹿児島本線・基山駅または西鉄天神大牟田線・小郡駅乗り換え、甘木鉄道・太刀洗駅下車すぐ
お車で : 大分自動車道 筑後小郡IC・甘木ICから約10分
駐車場 : 乗用車90台収容、バス7台収容可(無料)

福岡都市圏からの交通アクセス



筑前町立大刀洗平和記念館

〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田 2561-1

TEL:0946-23-1227 FAX:0946-23-9009

E-mail:tachiarai-heiwa@jewel.ocn.ne.jp

HP・Face book [大刀洗平和記念館](#) 検索

かつてこの地は「東洋一」を謳われた広大な飛行場がありました。それは陸軍が誇る西日本最大の航空拠点でした。大正8年(1919年)に誕生し、その名も故事に因んで「大刀洗」と名付けられました。大刀洗飛行場を中心とする一大軍都は、歴史的役割を果たしながら大きく発展していきます。

しかし昭和20年(1945年)3月27日と31日、二度とあってはならない運命の日、米軍の大空襲により数多くの尊い命とともに、巨大な航空基地もその姿を消してしまいました。

平成21年(2009年)10月、筑前町立大刀洗平和記念館が開館しました。故郷から遠く離れた戦地から愛する家族への想いを伝える手紙、遺書、辞世や、海軍、陸軍の戦闘機の実機などを展示しています。また映画上映、朗読により戦争の悲惨な記憶も伝えていきます。この地で起きた歴史の真実と平和の大切さを、永久に語り継いでいくために…

福岡県 筑前町立大刀洗平和記念館

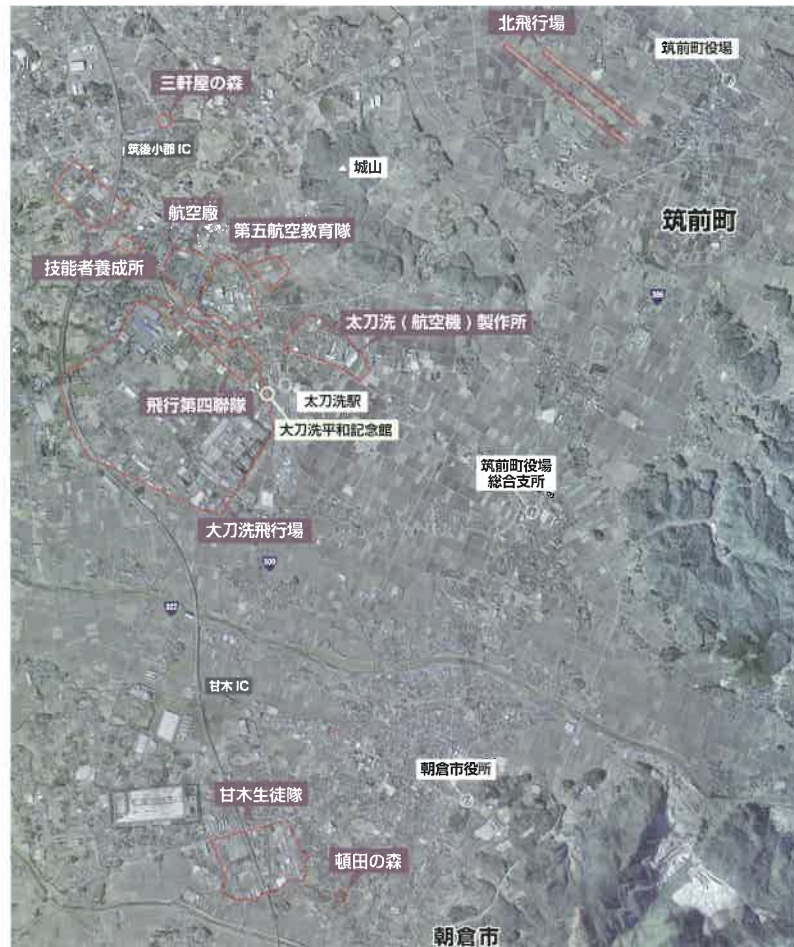


かつての民間航空格納庫をモチーフに設計されています



東洋一と謳われた当時の大刀洗飛行場と関連施設

大刀洗飛行場は第一次世界大戦が終結した翌年の大正8年(1919年)に完成。西日本の陸軍の航空拠点として次々と関連施設が開設されました。関連施設も含めた総面積は約119万坪(約394万㎡)。昭和15年(1940年)に開校した大刀洗陸軍飛行学校は、全国の陸軍飛行士の3分の2を養成したといわれています。また、この飛行場は特攻隊の中継基地として数多くの若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもあります。しかし昭和20年(1945年)3月の大空襲で壊滅的な被害を受け、終戦によって完全に消滅しました。



※「大刀洗」と「太刀洗」が混在していますが、それぞれの正式名称で表しています。

大刀洗陸軍飛行学校

昭和18年(1943年)10月第15期の少年飛行兵、甘木生徒隊約2000名が入校。基本操縦を学ぶと卒業、実戦部隊に配属されました。特攻隊員として出撃したり少年飛行兵も数多く含まれます。



国鉄甘木駅(甘木鉄道甘木駅)からの見送り。知覧へ出撃する173人を見送る本校組の胸中は?

知覧基地も 大刀洗陸軍飛行学校の分校



大刀洗陸軍飛行学校は「本校」と呼ばれ18の分校を保有していました。

ようこそ 筑前町立 大刀洗平和記念館へ

5 大刀洗飛行場とともに

飛行場の完成により商店街のにぎわいや鉄道網の充実など活気に満ちた様子を紹介します。



4 大刀洗飛行場のあゆみ

航空拠点としての役割や教育施設設置など飛行場の歴史を物語る実物展示や人々の証言からその実態を伝えます。



3 芽え渡る航空技術



零式艦上戦闘機 三二型の実物展示(世界で唯一の現存機)

当館に展示している零戦三二型は、戦後太平洋マーシャル諸島タロア島のジャングルの中に眠っていた機体を復元したもので、三二型は343機しか製造されていない機種で、本機は世界に現存する唯一の機体です。

翼輝く 日の丸に
燃ゆる闘魂 眼にも見よ
今日もさからう 雲切れず
風も静まる 大刀洗
ああ特幹の 大刀洗

この歌は、全国で愛唱された「陸軍特別幹部候補生(特幹)の歌」です。この大刀洗飛行場で日夜訓練に励み、南に北に散っていった多くの若者たちの悲しみが秘められています。

2 大空を夢見て

幻の試作機「震電」等、当時の飛行機模型を多数展示。人々の飛行機への熱い思いを紹介します。

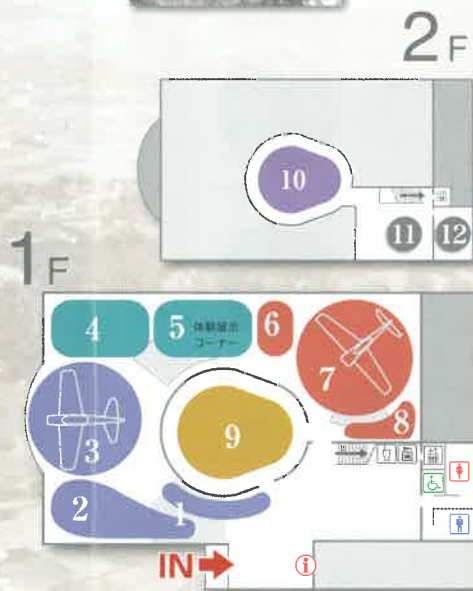


1 ここが大刀洗飛行場

飛行場と周辺施設の位置・規模が床面の大型航空写真で実感できます。

6 破られた静寂

昭和20年(1945年)3月27日午前10時40分、「運命の時」。米軍B-29爆撃機74機が襲来、4日後の31日には106機が襲来して大刀洗の一大航空基地は壊滅的な被害を受けました。空襲により破壊された基地と町、そして幼い子どもの命を奪った悲劇を伝えます。



10 第四戦隊の邀撃と超重爆

天井に吊られたB-29と邀撃機であった「屠龍(とりゅう)」の大きさを比べることができます。



逃げ惑う幼子たち

頓田の森

昭和20年(1945)年3月27日、大刀洗空襲の日。大刀洗飛行場から4kmほど離れた「頓田の森」に避難していた立石国民学校(現:朝倉市立立石小学校)の児童31名が、米軍重爆撃機B-29が投下した1発の爆弾で犠牲になりました。

三軒屋の森

頓田の森から8km離れた三井郡立石国民学校(現:小郡市立立石小学校)の小学生も空襲の犠牲になりました。空襲警報が鳴り、雑木林が続く「三軒屋の森」に入ったところに爆弾が落ち、小学生3名が即死、15~16名が重軽傷を負いました。



7 特攻と大刀洗飛行場

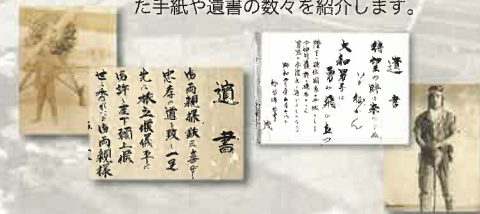
大刀洗飛行場から特攻出撃した「さくら弾機」の搭乗員たちのこと、数命な運命をたどり蘇った「九七式戦闘機」のことを紹介します。



九七式戦闘機の実物展示(世界で唯一の現存機)

8 遺された言葉と想い

死を覚悟した兵士たちが愛する家族へ残した手紙や遺書の数々を紹介します。



9 戦禍の彼方に

これまで明らかになった空襲の犠牲者と飛行場にかわりを持ち戦死した兵士たちの遺影を顕彰し追悼する空間です。語りの部屋では、平和を訴える朗読や、シアター映像「大刀洗1945.3.27」を上映します。



蘇った特攻機

九七式戦闘機の2人の搭乗員

昭和20年(1945年)4月、この九七戦のパイロットであった佐藤亨伍長は、特攻出撃命令を受け満州から知覧に向け出発。しかし、経由地の大邸(朝鮮)で上官の渡辺少尉に引き渡されます。その後、機体不調のため博多湾に不時着。渡辺少尉は漁船に救助されますが、8日後の4月22日、知覧から特攻出撃し戦死されています。

博多湾からの帰還

この九七戦の機体は平成8年(1996年)9月に博多湾から引き揚げられました。水深3mの海底で発見され、主翼や胴体はほぼ原形を留めた状態で、51年ぶりに引き揚げられました。九七戦は陸軍主力機として3386機生産されましたが、現存する機体は唯一この機のみです。



渡辺利廣少尉 51年ぶりに引きあげられた九七戦

大刀洗飛行場と特攻

さくら弾機

終戦間際には大刀洗飛行場も特攻基地と化していました。多くの特攻要員を育成するとともに、主に特攻機の中継基地となります。しかし、昭和20年(1945年)5月25日には、この飛行場から直接、特攻出撃する命令が下されます。重爆撃機「飛龍」を改造したさくら弾機2機とト号機2機が出撃、うちさくら弾機2機は突入し搭乗員8名が帰らぬ人となりました。



愛と平和をテーマに朗読

戦争の悲惨さや平和の尊さを語る朗読公演は毎日2回開催しています。午前11時、午後2時から上映される映像の後、約20分間。「人の心に届くように」と願い、本を開いています。



朗読は状況によって中止することがあります。事前にご確認下さい。